



芭蕉白河の関俳句賞、大賞受賞！ ～「シャボン玉 消えて輝く 子猫の眼」～

白河市主催の令和3年度「第3回芭蕉白河の関俳句賞」で、本校の2年生**荒井大翔さん**が大賞を受賞しました。この俳句賞では、全国の小中学生から4640句の応募があり、その中から大賞1句、特選3句、秀逸5句、奨励100句が選ばれました。頂点に立った荒井さんの他、「秀逸」に3年生の**佐藤瑠哉さん**、「奨励」に6名が入選しました。全国から応募があった俳句賞だけに、入選した皆さんは大変素晴らしい結果だったと思います。荒井大翔さん 佐藤瑠哉さん
表彰式は、1月22日(土)に実施されます。表彰式の様子は、後日お知らせします。以下は、入選者とその俳句です。

学校だよりには、写真を掲載しています。

【大賞】 荒井大翔さん（2年） 「シャボン玉 消えて輝く 子猫の眼」

【秀逸】 佐藤瑠哉さん（3年）

【奨励】 菊池 陸さん（1年）、 鈴木心美さん（1年）
 稜川亜美さん（1年）、 岡部一晃さん（2年）
 高崎由萌さん（3年）、 渡辺沙季さん（3年）

スプリングコンテスト終了！

1月14日(金)6校時、スプリングコンテストを実施しました。1年生にとっては初めての、3年生にとっては最後のスプリングコンテストとなりました。これまで、生徒の皆さんは、本番で合格できるよう、プレテストを経て、何度も繰り返し学習してきました。このスプリングコンテストは、東西しらかわのすべての中学校で同じ問題を解き、合格者全員に賞状が渡されることになっています。生徒は、30分間のテスト時間内で、真剣に取り組んでいました。多くの皆さんが合格できるといいですね。



最後のスプリングコンテストを受ける3年生

第3学期学級委員の任命

1月17日(月)、学級委員の任命式を行いました。学年朝会の前に時間を確保し、校長室で生徒を任命し、放送で全校に伝えました。第3学期の学級委員は、1年間のまとめをして卒業や次の学年への準備に当たる時期での重要な役割があります。学級の皆さんと協力し、責任をもって役目を果たしてほしいと思います。



U-15 県南新人バスケットボール大会 ～本校バスケ部第3位！～



1月15・16日(土・日)の2日間で実施されましたU-15県南新人バスケットボール大会(藤田杯)で、本校のバスケットボール部が第3位となりました。1回戦・2回戦を順調に勝ち進み、準決勝で泉崎中学校と対戦しましたが、残念ながら惜敗となってしまいました。前回の大会でも良い成績をあげた本校バスケ部ですが、今回の大会でも、力がついてきていることを証明しました。バスケ部の皆さんは、よく頑張ったと思います。

来年の中体連総合大会に向けて、更につけていってほしいと思います。

睦月(むつき)、如月(きさらぎ)、 弥生(やよい)～残りの3ヶ月～

3学期に入ったと思ったらすでに半月が過ぎ、1月もあっという間に過ぎようとしています。月日の流れは速いもの、この3学期もすぐに終わってしまうのでしょうか。

さて、月の名称は、旧暦では様々な意味をもって名付けられていました。季節の風情や年中行事に関することなど様々ですが、日本人の生活に合った素晴らしい名称だと感じます。

1月は、「睦月(おつき)」です。正月に家族や親戚が集い、仲むつまじく過ごすことから言われているようです。(諸説有り。)残り半月、3ヶ月を見据えた計画をしっかりと実行できるよう、気力を充実させていきましょう。

2月は、「如月(きさらぎ)」です。「衣更着」とも書き、寒くなる時期に服を更に着る状態を表しているようです。寒さは益々厳しくなり体調も変化していきそうですが、目の前の目標を見失わないように生活をしっかりさせていきたいですね。

そして、3月は、「弥生(やよい)」です。冬が終わり、草木がいよいよ生えてきて春が目の前に来る月です。新しい年度の始まりを迎えられるよう、最後のまとめをしっかりとやっていきましょう。

この3ヶ月、一日一日を大切に、充実した3ヶ月にしていきたいですね。